

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事		平成23年 7月 29日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府木津川市木津川台9丁目1番		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） オムロン株式会社 代表取締役社長 山田 義仁 （京阪奈）イノベーションセンタ 事業所長 福島 善彦
環境マネジメントシステムの名称		ISO14001:2004 (JIS Q14001:2004)
適用範囲	オムロン株式会社（京阪奈）イノベーションセンタ事業所 （本報告書は、上記適用範囲に関して記述します。他にも、「京都事業所と啓真館」、「綾部事業所」でISO14001のEMSを導入しています。）	
導入年月日	2001年4月3日	
認証番号	1188375-1189005	
基本方針	オムロングループの社憲・企業理念に基づき、国際社会の一員としてCSRを深く意識し、社会にとって有用な商品を提供することを、最小限のヒト・モノ・カネ・エネルギーなどの経営資源で実現するため、G-EMSの環境方針を定め環境に配慮したグローバル事業活動を推進する。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<p>■省エネの推進（CO2削減）</p> <p>2010年度目標値 4320t-CO2以下 （2009年度目標値に対して▲1%を2010年度目標値に設定） ※CO2算出係数は、オムロン社内の係数。</p>	
目標を達成するための取組の内容	<p>■省エネの推進（CO2削減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コージェネ運転運用変更 ・熱源水ポンプのINV化 ・純水装置の発停運転 ・空調温度 冷房28℃、暖房22℃ ・昼休み消灯徹底 	
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>■省エネの推進（CO2削減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コージェネ運転運用変更 10年10月より実施 ・熱源水ポンプのINV導入 10年8月実施 ・純水装置の発停運転 10年12月実施 ・空調温度、昼休み消灯は実施中 	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>■省エネの推進（CO2削減）</p> <p>2010年度のCO2実績は3283t-CO2となり、目標値に対して▲24%の削減。 ※CO2算出係数は、オムロン社内の係数。</p>	
事業活動に係る法令の遵守の状況	どの法令のどの内容が、組織の活動や設備等に適用されるのかを認識できるよう具体的にまとめ上げ、法規制等の動向（新規設定、改正）を、1ヶ月に1回確認を行い、サイト指定の環境関連法規制等情報入手管理シートにチェックを入れて管理を行っています。これまでについては、行政からの指摘及び違反はありませんでした。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境マネジメントシステムの評価及び見直しは毎年1月に「マネジメントレビュー」において実施しています。マネジメントレビューでは「環境目的・目標の実績」、「内部環境監査結果」、「外部の利害関係者からのコミュニケーション」などのインプット情報を元に、「環境方針」「環境目的・目標」「その他のEMSの要素」の改善の機会と変更の必要性の評価をアウトプット情報として実施しています。 2009年度は、現行の目標及び取組内容により一定の成果が見られたことから、一部マイナーな見直しを行いましたが、2010年度もほぼ同一のシステムにより運用を行っています。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。